



# 学校だより

令和6年11月26日

東京都立石神井特別支援学校

校長 中島 由美子

吐く息も白くなる季節となりました。12月7日の学習発表会へ向け、各学年舞台練習の真ただ中です。当日、子供たちが普段の力を発揮できるよう教職員力を合わせてまいります。師走のお忙しい時期となりますが、子供たちへの温かい声援をお待ちしています。

## 移動水族園がやってきました！（10月29日）

葛西臨海水族園の方が水槽付きの大型車で訪問してくださいました。東京湾の魚やカラフルな熱帯魚などを間近に見ることができ、学校で水族館気分を味わいました。大きな貝殻やサメの皮、ペンギン模型などを触りました。海辺の生物に触れ合う貴重な学習をすることができました。



## 練馬区立石神井台小学校との交流（11月7日）

今年は、小学部3・4年生が徒歩3分程の小学校を訪問して交流しました。小学校から歌のプレゼントがあり、10人位のグループに分かれてゲームを楽しみました。最後に『一緒に遊べて楽しかった』とそれぞれ感想を発表することができました。12月17日には中学部1年生と都立石神井高等学校の吹奏楽部生徒との音楽交流を予定しております。

## 教育庁職員との懇談会 ～東京都の教育の充実に向けて～（11月19日）

教育庁から担当者3名が来校し、東京都教育ビジョン第5次や特別支援教育推進計画に基づき懇談しました。小学部6年生、中学部3年生の代表の皆さんに学校で学びたい事、好きなスポーツや芸術活動、将来やりたいことなど、それぞれ発表してもらいました。事前学習の成果もあり、初めて出会う方にきちんと挨拶をし、自分の考えや思いを伝えることができました。「会社員になりたい、パソコンを使った仕事をしたい、バスの運転手、工事現場、図書館で仕事をしたい、歌手、テレビに出たい、絵描きさん」などの夢も発表していました。

授業の中で、図書室で本を借りたり、片道30分の道のりを南大泉図書館まで歩いて本を借りたりする学習をしています。本に関する仕事に興味・関心を持っていることは素敵なことだと思いました。全校児童・生徒の学校評価アンケートも行ったところです。関係者や保護者の皆さまの学校評価アンケートへの御協力もありがとうございました。いただいた貴重な御意見を今後のよりよい学校経営に反映していけるよう検討を進めてまいります。

今学期は教育実習生や介護等体験のたくさんの大学生が本校に学びに来ています。学生から「子供一人一人に応じた授業の工夫やコミュニケーションの大切さを学んだ」「少しずつ表情や身振りの変化に気づくことができるようになり、子供の成長にやりがいを感じた」「教員を志す決意が一層強くなった」とのたくさんの感謝の言葉を寄せていただきました。本校での出会いがさらに広がり、明るい未来へとつながっていくことへの期待が持てます。

### ■小学部2年 遠足

10月22日（火）心地よい秋の日差しの中、東京都立小金井公園へ行ってきました。

まずは2つのグループに分かれて公園内を散策。その後は幼稚園や保育園、小学校低学年の子供達で大賑わいの広場で、音楽に合わせて歩き曲が替わったらパラバルーンに集まる集合ゲーム、高さが変わったり斜めになったりする縄を思い思いにまたいだりくぐったりできるなわとび、皆が大好きなダンスを楽しみました。レクリエーションでたっぷり身体を動かした後には待ちに待ったお弁当！クラスごとに木陰にシートを広げてうれしそうに食べていました。食後の片付けなど自分でできることはしっかりやって『さすが2年生！』と感心する場面もありました。ひとつ残念だったのはお休みの友達がいたこと。来年は全員で行くことができますように。

（小学部2年 竹内 真紀）



### ■小学部3年 遠足

11月12日（火）に東京都立小金井公園へ遠足に行ってきました。公園内の東京江戸たてもの園を散策しました。東京江戸たてもの園の中には、昔ながらのお店や銭湯などがありました。銭湯の見学では大きな湯船の中に入りました。

他にも、路面電車も見学しました。大きな黄色い車両に子どもたちも大喜びでした。昔ながらの街並みを楽しみながらたくさんの距離を歩くことができました。

最後に芝生の上でお弁当を食べました。天気もよく過ごしやすい気候の中で楽しく過ごすことができました。

（小学部3年 豊岡 孔明）



### ■小学部5年 移動教室

10月24日(木)、25日(金)の一泊二日で移動教室へ行ってきました。季節の変わり目で天気や気温を心配しましたが、過ごしやすい天候の中で二日間の活動を行うことができました。初めての宿泊行事に少し緊張した面持ちで、まずは葛西臨海水族園へ行きました。大きな魚に驚いた表情を見せたり、水槽に手をつけて泳ぎ回る生き物を目で追ったり、思い思いに見学をしていました。昼食はレストランでとり、お土産は予算内で買えるものを自分で選んで購入することができました。その後、公園内をパークトレインで一周した後、宿泊先のBumB東京スポーツ文化館へ向かいました。

宿泊先では他クラスの友達と過ごす時間も多くありました。一緒にお風呂に入ったり、協力して布団を敷いたりしながら、より関係を深めることができたのではないのでしょうか。夜は興奮からなかなか眠れない児童もいましたが、日付が変わる前には全ての部屋から寝息が聞こえていました。

二日目は朝食を食べ、部屋や荷物を自分で片付けました。「自分でできることは自分で行う」という目標をしっかりと達成している児童たちの姿が頼もしく見えました。帰りのバスの中では移動教室が終わりに向かっている達成感から、いつもの元気な声が響いていました。

(小学部5年 小関 泉)



### ■中学部2年 移動教室

10月30日(水)、31日(木)の日程で、茨城県つくば方面へ行ってきました。学校を出発する朝はあいにくの空模様でしたが、現地に近づくにつれ気持ちの良い青空が広がり天気も回復しました。最初の見学地であるミュージアムパーク茨城県自然博物館に到着しました。館内では、事前にお題を出されていたクイズを探して答えたり、巨大なマンモスの化石や動植物の生態系などを間近で見学したりすることができ、生徒たちは大きな眼差しで展示物に見入っていました。

宿泊先の筑波山京成ホテルでは、部屋に入ると窓から関東平野の絶景が広がり、スカイツリーや遠くには富士山まで見えました。夜はレクリエーションを行い、ダンスや風船バレーボールで友情を深めました。

最高の朝焼けと共に迎えた2日目は、筑波山ロープウェイに乗り、山頂近くの女体山駅まで登りました。「大きな湖が見える」、「東京はどっちかな」などと話しながら、素敵な景色を目に焼き付けることができました。

最後の見学地のつくばエキスポセンターでは、到着し最初に目に入ってきた大きなロケットに生徒たちは圧倒されている様子でした。館内では、様々な体験を通して、科学について実際に触れながら学ぶことができました。

2日間、天気に恵まれ一人一人がたくさんの思い出を持ち帰って帰ることができました。

(中学部2年 猪狩 貴人)

